

奥迫川の桜



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	おくはざかわのさくら
所在地	岡山市南区灘崎町奥迫川
指定年月日	平成18年3月17日
解説	推定樹齢約300～500年。エドヒガンとヤマザクラもしくはカスミザクラの雑種。 樹高約20メートル、根元周囲約8.5メートルは、サクラの県下最大木の醍醐桜には及ばないものの、大きな幹の周囲は2メートルを超えており、県内でも指折りの大きさを誇り、開花時期には見事な花を咲かせている。
アクセス方法	JR迫川駅から約2.8km
公開状況	自由
設備	駐車場 P
備考	毎年4月初旬に桜まつりが開催されています。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	奥迫川の桜
よみかた	おくはざかわのさくら
しょざいち (所在地)	岡山市南区灘崎町奥迫川
していしたひ (指定した日)	平成18年3月17日
せつめい	樹齡(じゅれい)およそ300年から500年と考えられている大きな桜(さくら)です。高さはおよそ20メートル、根元(ねもと)の周(まわ)りは8メートル以上もあります。岡山県の南部(なんぶ)では最大級(さいだいきゅう)のサクラです。花見のシーズンにはたくさんのお客(きやく)が訪(おも)つて来(き)ます。